

膜厚計（鉄・非鉄金属用） LZ-990

特 徴



- ◆素地の自動判別もするデュアルタイプ
素地が鉄であるのか非鉄であるのかを自動的に判断し、それぞれの測定モードへ切り替わります。
- ◆アプリケーションメモリ（検量線メモリ）機能を採用
アプリケーション（検量線）を計16本（鉄8本、非鉄8本）記憶できますから、同一測定であれば、2度目からは調整なしに測定が可能です。この記憶は、電源を切っても消えません。
- ◆高性能・多機能をシンプルボディで実現
測定データメモリ、膜厚管理の上下限設定、簡単な統計処理など多彩な機能を装備しています。
本体とセンサ部は一体化され、自然と手になじむデザインと大きさになっています。

仕 様

測定方式	電磁誘導式／渦電流式兼用（自動判別機能付き）
測定対象	磁性金属上の非磁性被膜および非磁性金属上の絶縁被膜
測定範囲	0～2000 μ mまたは0～80.00mils
測定精度	50 μ m未満： $\pm 1\mu$ m 50 μ m以上1000 μ m未満： $\pm 2\%$ 1000 μ m以上2000 μ m未満： $\pm 3\%$
分解能	100 μ m未満：0.1 μ m、100 μ m以上：1 μ m
表示方法	デジタル（バックライト付LCD、表示最小桁0.1 μ m）
データメモリ	約1,000点
アプリケーションメモリ	電磁式・渦電流式各8種 計16本の検量線を記憶
設定機能	アプリケーション・メモリ（検量線）、測定データメモリ、データ削除、データ出力、ロット区分、自動電源ON/OFF機能、時計機能、上下限設定、統計計算、バックライト機能、単位設定、等の各機能15種
使用温度範囲	0～40 $^{\circ}$ C
大きさ・重さ	約82(W)×99.5(D)×32(H)mm 約160g
電 源	単4アルカリ電池×2本 【電池寿命】連続使用時間約60時間
付 属 品	ゼロ板ホルダ（鉄素地、アルミ素地）、標準板（50、100、1000 μ m）※ キャンリングポーチ、リストストラップ、取扱説明書

※付属の標準板は、必ずしも上記の通りの値ではなく、実測した近似値のものが入っています。

測定被膜	塗装	プラスチック	ラッカー	樹脂	ゴム	エナメル	ライニング	亜鉛	クロム	錫	銅	アルミニウム	その他	塗装	アルマイト（陽極酸化被膜）	ゴム	プラスチック	エナメル	ラッカー	樹脂	その他
素地	鉄・鋼												アルミニウム・銅・真ちゅう等								